

デザインセッション多摩 2021

サードプレイス

DeST

家でも職場でもない第3の場所であるサードプレイス。時代や地域によって、そのかたちは様々です。サードプレイスには、立場や役割、しがらみをなくし、本当の自分に戻れる居場所としてだけでなく、人と人が出会い、交流し、新しい価値や文化が生まれていく可能性があります。そして、特定多数がつながるコミュニティの拠点になることも期待されています。この資料では、サードプレイスに関する調査や多摩エリアにまつわるデータ、情報の一端をまとめました。「これからのサードプレイス」を考える手がかりとなれば幸いです。

01 | レイ・オルデンバーグによるサードプレイスの定義

サードプレイスとは——。

アメリカの社会学者レイ・オルデンバーグは、著書『The Great Good Place』において、「家庭や職場での役割から解放され、一個人としてくつろげる場」としてサードプレイスを位置づけた。さらに以下のようにサードプレイスの機能や特徴、物理的な条件を解説している。

レイ・オルデンバーグ

1932年生まれ。アメリカの都市社会学者。『The Great Good Place』（翻訳版『サードプレイス』）著者。
サードプレイスづくりに取り組む行政や企業、市民のコンサルタントとしても活躍。

ファーストプレイス II 家庭

3つのうちで最も重要。
プライベート。

セカンドプレイス II 労働環境（職場）

個人を単一の生産的な役割
へと変える場所。

サードプレイス II とびきり居心地よい場所

無計画で、予定外で、組織のま
とまりがなく、型にはまらない
活動が行われる。パブリック。

中立の領域にある （ニュートラル・グラウンド）

- ・個人が自由に出入りできる
- ・誰も接待役を引き受けずに済む
- ・全員がくつろいで居心地よいと感じる

人を平等にする （レヴェラー）

- ・誰でも受け入れる
- ・敷居が低く、正式な会員資格や入場拒否の基準がない
- ・地位や身分に関わらず、人柄の魅力や雰囲気を重視する

会話がおもな活動

- ・元気があって、束縛がなく、熱っぽい会話が行われる

利用しやすさと便宜

- ・1人で出かけていける
- ・長時間開いていて1日のどんな時間帯にも利用できる
- ・定期的に訪れられる
- ・近場にある

サードプレイスの 特徴

常連の存在

- ・その場所に特色を与える
- ・にぎやかな雰囲気を作る
- ・新参者を受け入れる

目立たない存在

- ・物理的構造は地味で飾りがない
- ・ほかの用途で造られた、割合古くからある場所
- ・商業主義的でない

遊び心のある雰囲気

- ・遊び場としての役割
- ・思いのほか長居してしまう

もう1つのわが家

- ・人々を根づかせる
- ・慣れとともに進む私物化
- ・社交の再生の場
- ・存在の自由
- ・ぬくもりのある場

サードプレイスになり得る場所は、自分のまちにありますか。

日本ではどのような場所がサードプレイスとして機能しているのか。また、人は何を求めてサードプレイスに足を運ぶのか。

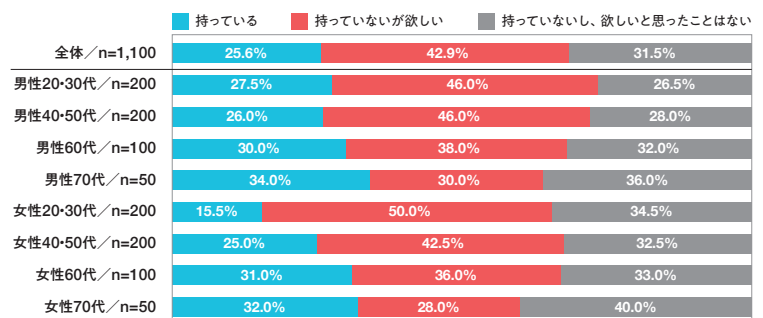
持っていないけど欲しい「自分だけの場所」

自分だけの場所を「持っている」と答えたのは全体のうち25.6%のみ。持っていない人の中では「欲しい」という気持ちのある人の割合が多かった。また、年齢が高くなるほど自分だけの場所を持っている割合が増えている。

■読売広告社都市生活研究所(2014)
『「自分の居場所(サードプレイス)」に関する調査』

読売広告社による、首都圏に住む20代から70代の男女1,100人を対象にした『「自分の居場所(サードプレイス)」に関する調査』(調査2014年8月/サンプル数 1,100)。
※家でも職場でもないもう一つの場所を「自分だけの場所」と定義。

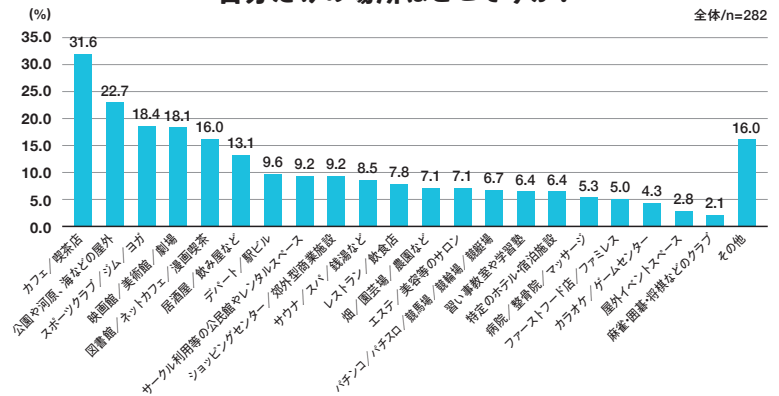
自分だけの場所を持っていますか？



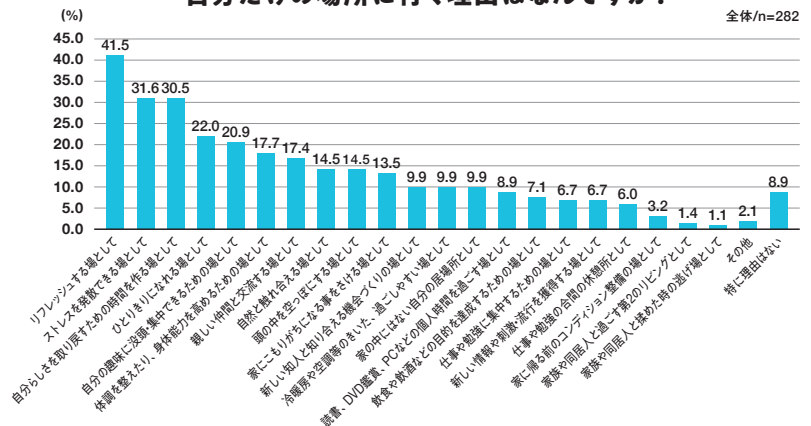
パブリックの中にある充足感

自分だけの場所を「持っている」と答えた282人に対する問いで、最も多い「自分だけの場所」はカフェ／喫茶店。次いで公園や河原、海などの屋外と答えた人が、どの年齢層においても多かった。また、自分だけの場所に行く理由として、全体の約40%が「リフレッシュする場として」と回答している。

自分だけの場所はどこですか？



自分だけの場所に行く理由はなんですか？



■読売広告社都市生活研究所(2014)
『「自分の居場所(サードプレイス)」に関する調査』

03 生活意識・行動の変化

多くの人の暮らしのスタイルが変化した今、求められるものとは。

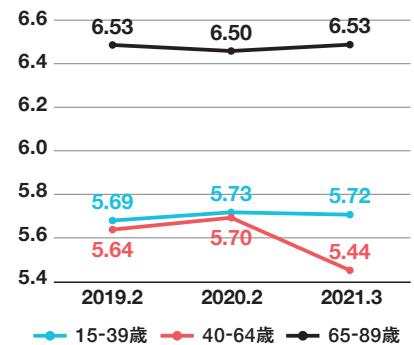
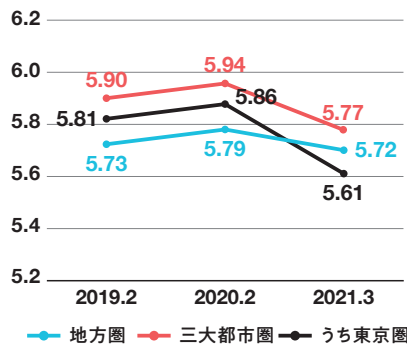
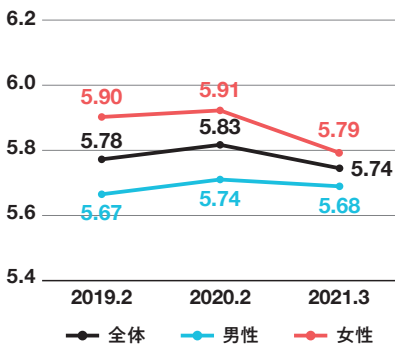
新型コロナウイルス感染症の大流行により、生活や仕事における物理的変化や意識的変化が多くの人に訪れた。人々が暮らしや地域、働く環境に求めるものはどのように変わってきたのか。

生活満足度の推移(男女別・地域別・年齢別)

総合的な生活満足度については、全体では2020年2月から2021年3月の1年間で0.09低下した(10段階評価)。
三大都市圏、なかでも東京圏においては満足度の変化幅が大きく、感染リスクの高さが生活の満足度に影響していると考えられる。年齢別では40-64歳の低下幅が大きく、若年層や高齢者層ではさほど変化がなかった。

(サンプル数)	2019.2	2020.2	2021.3
■ 全体	10293	5281	5234
■ 男性	5102	2611	2589
■ 女性	5191	2670	2645

(調査)2019年1月25日~2月7日、2020年2月7日~2月20日、2021年3月3日~3月11日

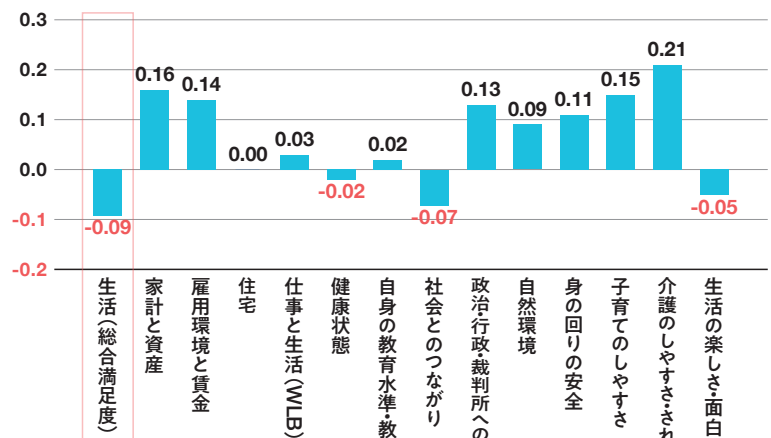


東京圏: 東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県
三大都市圏: 東京圏・名古屋圏(愛知県・三重県・岐阜県)
大阪圏(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県)
地方圏: 三大都市圏を除く県

■ 内閣府(2021)「満足度・生活の質に関する調査報告書 2021~我が国の Well-beingの動向~」

分野別満足度の変化幅(2020年2月と2021年3月の調査結果を比較)

生活満足度を分野別に見ると、経済分野や家庭内の項目など上昇している項目もある。「社会とのつながり」「生活の楽しさ・面白さ」など、外出・活動自粛の影響を受けやすいと考えられる項目に低下が見られる。



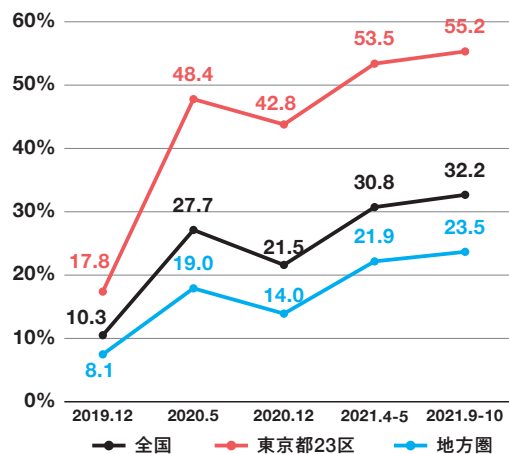
2021年に行われた内閣府によるアンケート調査「満足度・生活の質に関する調査報告書2021~我が国の Well-beingの動向~」(調査2021年3月/サンプル数5,234)では、過去調査からの継続サンプルを含むパネル調査も実施し、2019年から2021年までの生活満足度の変化について調査している。

■ 内閣府(2021)「満足度・生活の質に関する調査報告書 2021~我が国の Well-beingの動向~」

働き方・生活意識の変化

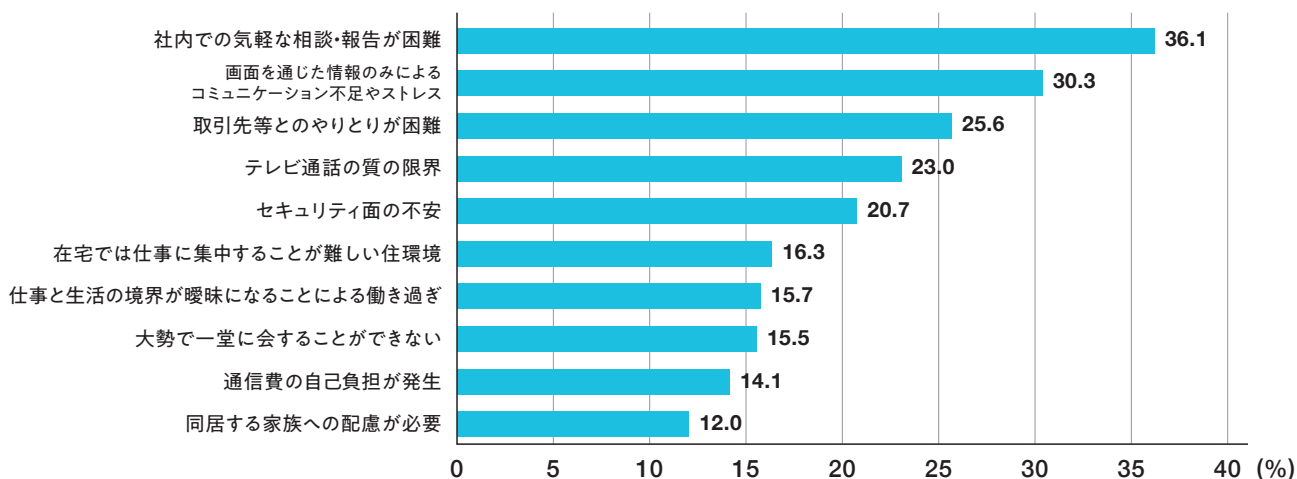
この2年間でテレワーク率は全国的に上昇。23区では回答者の半数以上がテレワークを実施していることになる。テレワークのデメリットという問いに対しては、社内での気軽な相談・報告や、オンラインのみでのやりとり、取引先とのやりとりなど、人とのコミュニケーション面の不足や困難が上位を占めている。また、ほとんどの年齢層において、感染拡大前に比べ、生活を重視するようになったという回答が30~40%程度あり、コロナ禍における生活や働き方の物理的変化などが影響していると考えられる。

地域別のテレワーク実施率(就業者)



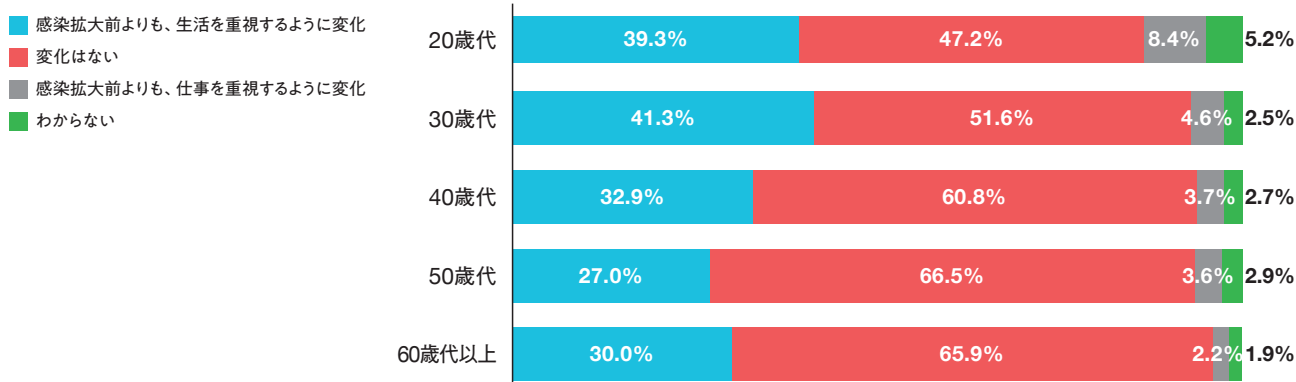
■ 内閣府(2021)「第4回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」(2021年9月28日~10月5日/サンプル数 10,128)

テレワークのデメリット(テレワーク経験者)



■ 内閣府(2021)「第4回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」(2021年9月28日~10月5日/サンプル数 10,128)

ワーク・ライフ・バランスの意識変化(就業者) ※2019年12月から2021年4~5月の変化について



■ 内閣府(2021)「第3回 新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」(2021年4月30日~5月11日/サンプル数 10,128)

04 多摩エリアの30市町村

自分のまちと、周辺地域の特徴を知る。

東京都総面積の半分以上を占める多摩エリアは、26市3町1村、計30の自治体で構成されている。総人口は特別区の半分にも満たず、平均人口密度は特別区の23%程度である。

人口と人口密度

※2021年1月1日現在 ※表は人口密度の高い順
※昼間人口指数は2015年10月1日現在のもの



	人口(人)	人口密度 (人/km)	昼間人口指数 (常住人口=100)
①武蔵野市	147,643	13,447	108.7
②西東京市	206,047	13,082	78.6
③狛江市	83,268	13,031	73.8
④三鷹市	190,126	11,579	88.7
⑤国分寺市	126,862	11,070	85.3
⑥調布市	237,815	11,020	86.4
⑦小金井市	123,828	10,958	85.9
⑧小平市	195,543	9,534	87.8
⑨国立市	76,371	9,371	97.8
⑩東久留米市	117,007	9,084	79.5
⑪府中市	260,255	8,843	94.4
⑫東村山市	151,575	8,843	80.0
⑬立川市	184,577	7,577	114.2
⑭清瀬市	74,905	7,322	86.1
⑮多摩市	148,479	7,067	101.0

	人口(人)	人口密度 (人/km)	昼間人口指数 (常住人口=100)
⑮日野市	187,027	6,789	87.8
⑰昭島市	113,552	6,549	91.0
⑱東大和市	85,317	6,357	80.4
⑲町田市	429,152	5,998	91.7
⑳福生市	57,024	5,613	90.0
㉑羽村市	54,725	5,528	92.9
㉒稲城市	92,262	5,134	78.5
㉓武蔵村山市	72,023	4,701	94.9
㉔八王子市	561,828	3,014	99.8
㉕瑞穂町	32,568	1,933	109.9
㉖青梅市	132,145	1,279	90.4
㉗あきる野市	80,221	1,092	86.4
㉘日の出町	16,588	591	98.6
㉙奥多摩町	4,991	22	99.6
㉚檜原村	2,112	20	94.6

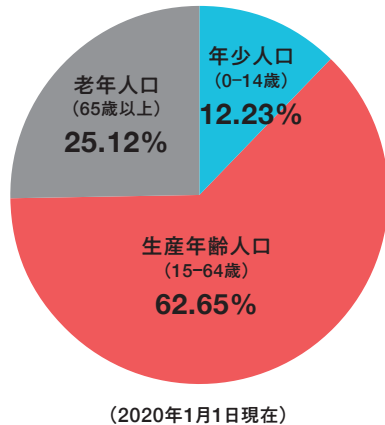
■ 東京都総務局統計部「住民基本台帳による東京都の世帯と人口 令和3年1月」、東京市町村自治調査会「多摩地域データブック～多摩地域主要統計表～ 2020年版」

人口の変化と構成

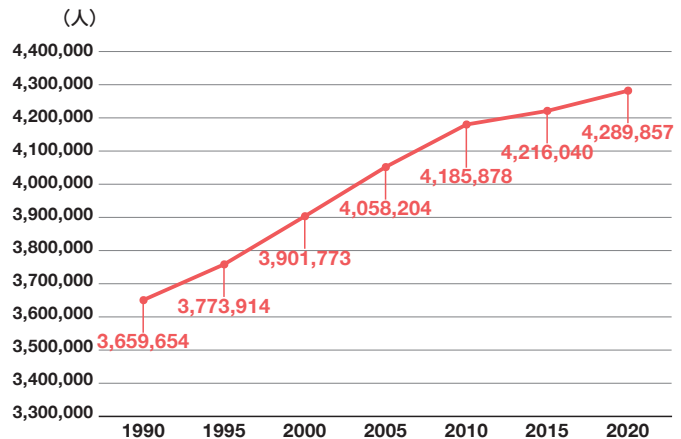
多摩エリアの年齢階層別人口比率と人口推移

2020年現在、多摩エリアでは約40%が年少または老年人口となっている。また国勢調査では多摩地域の人口はこれまで増加傾向にあり、2020年は420万人を超えている。しかし西多摩エリアなどではすでに人口減少が始まっており、東京都総務局によれば、多摩地域全体でも2020年をピークに減少に転じ、2040年には400万人を割り込むと見込まれている。

多摩エリアの年齢階層別人口比率



国勢調査による多摩エリアの人口の推移



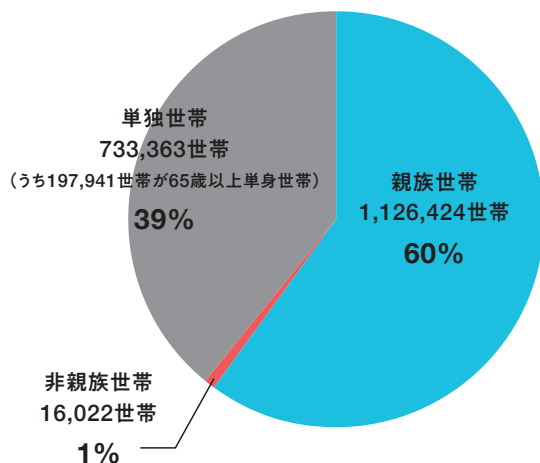
■ 東京都総務局統計部「住民基本台帳による東京都の世帯と人口 令和3年1月」、東京市町村自治調査会「多摩地域データブック～多摩地域主要統計表～ 2020年版」

多摩エリアと特別区の世帯の違い

世帯を家族類型別にみると、特別区は総世帯数の50%以上が単独世帯であり、単独世帯主はファーストプレイスである「家」での役割を持たない状態ともいえる。一方、多摩エリアは約60%が親族で構成された世帯であり、特別区に比べると家庭での役割のある人の比率が高い。

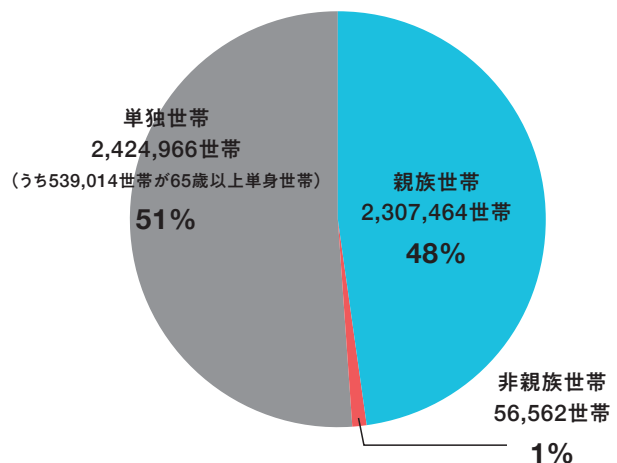
世帯の家族類型別比率(多摩エリア)

一般世帯数 1,884,015世帯



世帯の家族類型別比率(特別区)

一般世帯数 4,793,594世帯



■ 東京都総務局統計部「平成27年 国勢調査 東京都区市町村町別報告」

05 多摩エリアの10のサードプレイス

デザインセッション多摩2021 (DeSTデスト)でワークセッションの会場となる、多摩エリアの特徴ある10か所の拠点。



01 DELTA EAST
[福生市]

米軍基地と国道16号線のほど近くに誕生したフードトラックエリア。地域でスモールビジネスを始める人たちの最初の拠点としての役割を担う。



02 つくるのいえ
[八王子市]

織物のまちとしての歴史を持つ中野上町で、ものづくりの作り手と作り手、また全国の産地を結ぶプラットフォームとなり、イベントや展示を開催。

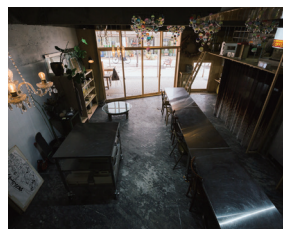


写真 コムラマイ

03 メガネキッチン
[多摩市]

多摩ニュータウン落合団地商店街の一級建築士事務所スタジオメガネに併設した、地域に開いたシェアキッチン。「郊外」にまつわるイベントや展示なども開催される。



04 築田寺
[町田市]

1629年に建立された、自然環境豊かな寺院。土地の歴史や性質、地域のひとと人のつながりのあり方を模索し継承していくプロジェクト「YATO」の拠点にもなっている。



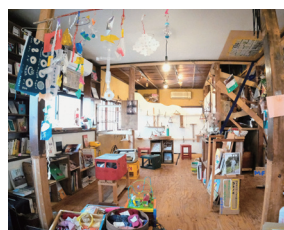
05 the town stand FLAT
[府中市]

看護やリハビリテーション、居宅介護支援などの医療福祉事業を営むシンクハピネスが、地域のコミュニティスペースとして運営する、誰もがふらっと立ち寄れるカフェ。



06 TAMA NEW VILLAGE
[国分寺市]

「面白い出会いから面白い仕事が生まれる」をコンセプトとした、街の社交場のオフラインサロン。トークイベントなどを不定期に開催。



07 とをが
[小金井市]

子どもたちに向けたアトリエ活動を行うギャラリー。個人商店の集合ストアである丸田ストアの2階に場を開く。地域の農地を使った「こども農園」を3月よりはじめる。



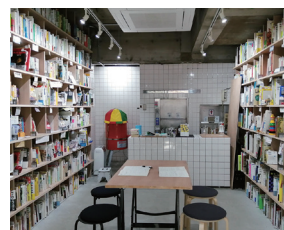
08 茶間茶間
[小平市]

「まちの茶の間」として誰もが自由に立ち寄れる、私設のパブリックスペース。シェアスペースとしてイベントや展示、ワークショップなどにも利用されている。



09 ヤギサワベース
[西東京市]

西武柳沢駅の商店街にある、駄菓子屋兼デザイン事務所。買い物のほか、子ども達が遊びや宿題・読書などに自由に使えるフリースペースがある(コロナ禍で一時閉鎖中)。



10 ブックマンション
[武蔵野市]

70人以上の“小さな本屋”が集まり運営されるシェア型本屋。棚主たちが交代で店番を行っている。本屋をシェアする文化の発信基地でもある。

List

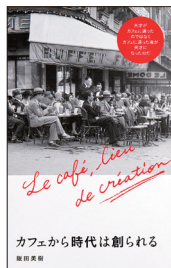
- 01 福生市福生1990-1
- 02 八王子市中野上町1-20-10
- 03 多摩市落合4-16-1-105
- 04 町田市忠生2-5-33
- 05 府中市清水が丘3-29-3
- 06 国分寺市南町3-22-31島崎ビル3F
- 07 小金井市前原町5-8-3-2F
- 08 小平市学園東町2-4-7
- 09 西東京市保谷町3-25-15-1F
- 10 武蔵野市吉祥寺本町2-13-1

「カフェ」、「コミュニティ」、「居場所」、「公共」、「地域活動」など、これからのサードプレイスのヒントになる12冊。



『サードプレイス コミュニティの核になる「とびきり居心地よい場所」』
レイ・オルデンバーグ(2013) みすず書房

居酒屋、カフェ、本屋、図書館など情報・意見交換の場、地域活動の拠点として機能する「サードプレイス」の概念を社会学の知見から多角的に論じた書。



『カフェから時代は創られる』
飯田美樹(2020) クルミド出版

「天才」たちの残した自伝的記録を中心に、場の誕生と変遷、文化や時代の創造の過程を追う。『caféから時代は創られる』(2008)のいなほ書房の増補改訂版。



『ゆっくり、いそげ カフェからはじめる人を手段化しない経済』
影山知明(2015) 大和書房

JR中央線・乗降客数最下位の西国分寺駅にクルミドコーヒーをつくった著者が挑戦する、「理想と現実」を両立させる経済の形。



『社会的共通資本』
宇沢弘文(2000) 岩波書店

豊かな経済生活、優れた文化の展開、人間的に魅力ある社会の維持を可能にする自然環境と社会的装置である「社会的共通資本」。その考え方や役割を具体的なテーマに即して明示し、展望を開いていく。



『デザインとコミュニティ』

上原幸子編(2018) 武蔵野美術大学出版局
デザインの力とコミュニティが会うと何が生まれるのか。先駆的な20の事例を通し、コミュニティを豊かにしていく過程を知る。



『コミュニティデザインの時代 自分たちで「まち」をつくる』
山崎亮(2012) 中央公論新社

人と人とのつながりを基本に全国でコミュニティづくりに携わる著者による、住民参加・思考型の手法と実際。



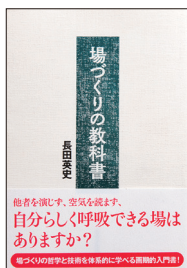
『コミュニティを問いなおす つながり・都市・日本社会の未来』
広井良典(2009) 筑摩書房

都市、グローバル化、社会保障、地域再生、ケア、科学、公共政策などの多様な観点から、新たな「つながり」の形を掘り下げる。



『マイバブリックとグラントレベル 今日からはじめるまちづくり』
田中元子(2017) 晶文社

「1階づくりはまちづくり」。欲しい「公共」をつくりまちを元気にするアイデアに、「グラントレベル先進都市」の事例も紹介。



『場づくりの教科書』

長田英史(2016) 芸術新聞社
「場づくり」で新しい生き方・働き方・コミュニティを創造するNPO法人れんげ舎代表による、場づくりの哲学と技術を体系的に学べる画期的入門書。



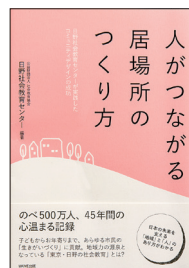
『日本の夜の公共圏 スナック研究序説』

谷口功一、スナック研究会 編著(2017) 白水社
スナックという「夜の公共圏」に光を当て、日本社会の「郊外/共同体」と「社交」のあり方を考察するスナックの学術的研究書。



『公民館のしあさって』

公民館のしあさって出版委員会(2021) ボーダーインク
公立の公民館から民間の拠点づくりまで、幅広い「しあさって」を考えるための書籍。明日でもなく遠い未来でもないちょっと先をみんなで作るには。



『人がつながる居場所のつくり方 日野社会教育センターが実践したコミュニティデザインの成功』

日野社会教育センター(2014) WAVE出版
子どもからお年寄りまで、あらゆる市民の「生きがいづくり」に貢献する日野社会教育センターの45年間の記録。